

News Release

2020年2月14日 株式会社日本政策投資銀行

(株)ティラドに対し、「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」という。)は、株式会社ティラド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:宮﨑富夫、以下「当社」という。)に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、「すぐれた熱交換器を提供し、培った技術とサービスで社会の進歩と環境に貢献する」、「会社の永続的発展と顧客、株主、従業員、取引先、地域社会の幸福を追求する」ことを経営理念に、地球環境に配慮した熱交換器等の製造・販売を行っております。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) サステナビリティ推進委員会にて抽出されたオールハザードリスクを、BCM 推進部会を始めとする各部会で推進する体制を構築し、リスク軽減策の検討や 対応後の残余リスクについて定量分析を行うとともに、事業環境の変化を 踏まえたリスクマネジメントを実践している点
- (2) 有事の早期生産復旧の実効性を高めるべく、年2回の各製作所における 南海トラフ地震等の事象を用いたシナリオ非開示型の意思決定訓練に加え、 代替機の生産シミュレーションを始めとする緊急事態を想定した訓練を 継続的に実施している点
- (3) 調達先の事業継続体制を定期的に確認して改善指導を実施すると共に、在庫や 金型を始めとしたリスク情報についても共有し、マッピングを元に代替先を 選定する等、サプライチェーン上の事業継続リスクの低減に努めている点

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします〜金融フロンティアの 弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展 を実現します〜」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の 取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】